

確かな学力向上推進プラン

令和元年2月28日現在
江戸川区立小岩小学校

学力向上に向けた目標値																		
成果指標：段階的統一的な指導による、学力調査の正答率の定着度																		
教科	平成30年度 結果		平成31年度 目標値		平成31年度 結果		平成32年度 目標値		平成32年度 結果		平成33年度 目標値		平成33年度 結果		平成34年度 目標値		平成34年度 結果	
国語	20問	25%	問	34%	18問	43%	問	39.2%	問	%	問	%	問	%	問	%	問	%
社会	22問	34%	問	48%	14問	47%	問	40.6%	問	%	問	%	問	%	問	%	問	%
算数	31問	9%	問	15%	24問	6%	問	9.6%	問	%	問	%	問	%	問	%	問	%
理科	20問	45%	問	54%	19問	24%	問	35%	問	%	問	%	問	%	問	%	問	%

学力向上に向けた取組							
論点	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	成果指標及び数値目標
論点1 基礎的・ 基本的事項 の定着	<ul style="list-style-type: none"> 文字（平仮名、片仮名、数字）の読み書き、促音などの表記、句読点の使い方を理解し、文の中で使えるよう習熟する。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字10問テストの継続的实施 TBD（算数：前学年の内容）を年2回実施 ◎上記の実施前、実施後の指導の充実。◎補習教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字10問テストの継続的实施 TBD（算数：前学年の内容）を年2回実施 ◎上記の実施前、実施後の指導の充実。◎補習教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字10問テストの継続的实施 TBD（算数：前学年の内容）を年2回実施 ◎上記の実施前、実施後の指導の充実。◎補習教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字10問テストの継続的实施 TBD（算数：前学年の内容）を年2回実施 ◎上記の実施前、実施後の指導の充実。◎補習教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字10問テストの継続的实施 TBD（算数：前学年の内容）を年2回実施 ◎上記の実施前、実施後の指導の充実。◎補習教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> TBD2回目、正答率目標 低（80）%以上向上 中（75）%以上向上 高（75）%以上向上
論点2 学習規律の 徹底	<ul style="list-style-type: none"> 休み時間との区切りを明確にし、児童の意識が授業に向かうように挨拶をする。 名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。 話している人の方を向いて聞けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 休み時間との区切りを明確にし、姿勢をよくして挨拶をする。 拳手をして指名を待ち、しっかり返事をする。 話している人の方を向いて聞けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 学年、学級が変わってもスムーズに発言できるようにする。 しっかり返事をし、起立したら椅子をしまう。 相手の方に顔と体を向け相手の目を見て聞けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 集団が変わってもスムーズに発言できるようにする。 「です」「ます」など丁寧な言葉遣いで話す。 相手の方に顔と体を向け相手の目を見て聞けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 学年、学級が変わっても自分の考えをもち説明できるようにする。 正しい言葉遣いで話す。 最後まで黙って話を聞いた後、意見や質問を行えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 集団が変わっても、自分の考えをもち説明できるようにする。 正しい言葉遣いで話す。 最後まで黙って話を聞いた後、意見や質問を行えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 「はい・立つ・です」「目と耳と心で聞く」ができてくるか。 休み時間に次の授業の用意ができてくるか。 ◎教員による把握：一週間記録し比較する等、継続して実態を把握・指導していく。（75）%以上
論点3 生活習慣の 確立	<ul style="list-style-type: none"> 早寝、早起き、朝ごはんを習慣にし、一日をスムーズにスタートできるようにする。 休み時間に学習がスムーズに始められるよう、手洗い、水飲みをすませ準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 早寝、早起き、朝ごはんを習慣化し、一日をスムーズにスタートできるようにする。 休み時間に学習がスムーズに始められるよう、手洗い、水飲みをすませ準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 早寝、早起き、朝ごはんを習慣化する。 学習に必要な物を準備できるようにする。 専科の授業ではチャイムまでに着くようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 早寝、早起き、朝ごはんを定着させる。 学習に必要なものを準備できるようにする。 専科の授業ではチャイムまでに着くようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活リズムに気を付けて生活する。（早寝・早起き） 学習に必要なものの準備、朝読書用の本の事前準備ができるようにする。 教室の移動は静かに並んで行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活リズムに気を付けて生活する。（早寝・早起き） 学習に必要なものの準備、朝読書用の本の事前準備ができるようにする。 教室の移動は静かに並んで行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎生活リズム調査（起床時刻、就寝時刻、朝食の有無。ゲームやテレビの時間等）や、道徳公開講座により、推奨スタイルを家庭と共有していく。（75）%以上
論点4 家庭学習の 指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 平仮名や片仮名のプリントや学習ノートを毎日する。 年度の途中で、音読や計算ドリルも行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字練習帳や漢字ドリル（2文字）を毎日する。 音読を毎日する。 算数ドリルかプリントを毎日する。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字ドリル（2～3文字）漢字ドリルノートを毎日する 音読を毎日する。 計算ドリル・ドリル1ページ分を毎日する。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字ドリル（3文字）漢字ドリルノートを毎日する。 音読を毎日する。 計算ドリル・ドリル1ページ分を毎日する。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字ドリル（4文字）漢字ドリルノートを毎日する。 音読を毎日する。 計算ドリル・ドリル1ページ分を毎日する。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字ドリル（4文字）漢字ドリルノートを毎日する。 音読を毎日する。 計算ドリル・ドリル1ページ分を毎日する。 	<ul style="list-style-type: none"> 家で学校の宿題をしていますか。（全国学力調査） ◎道徳公開講座による、推奨スタイルの家庭との共有。（75）%以上

<p>論点5 言語に関する指導の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各教科「学び合い」の学習活動を設定 朝の会などでのスピーチの実施 学校図書館を利用し、分かったことを知らせ合う活動の設定 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科「学び合い」の学習活動を設定 朝の会などでのスピーチの実施 学校図書館を利用し、分かったことを知らせ合う活動の設定 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科「学び合い」の学習活動を設定 朝の会などでのスピーチの実施 学校図書館などを利用し、分かったことなどをまとめて説明し合う活動の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科「学び合い」の学習活動を設定 朝の会などでのスピーチの実施 学校図書館などを利用し、分かったことなどをまとめて説明し合う活動の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科「学び合い」の学習活動を設定 学校図書館などを利用し、複数の本や新聞などを活用して、調べたり考えたりしたことを報告し合う活動の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科「学び合い」の学習活動を設定 学校図書館などを利用し、複数の本や新聞などを活用して、調べたり考えたりしたことを報告し合う活動の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 校内研究と関連させて検証。 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか。(全国学力調査) <p>肯定的な回答(70)%以上</p>
<p>論点6 教員の学習指導力向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> コアプランに基づく各教科の指導の重点の改善。 校内研究の実践・検証。 	<ul style="list-style-type: none"> コアプランに基づく各教科の指導の重点の改善 校内研究の実践・検証。 	<ul style="list-style-type: none"> コアプランに基づく各教科の指導の重点の改善 校内研究の実践・検証。 	<ul style="list-style-type: none"> コアプランに基づく各教科の指導の重点の改善 校内研究の実践・検証。 	<ul style="list-style-type: none"> コアプランに基づく各教科の指導の重点の改善 校内研究の実践・検証。 	<ul style="list-style-type: none"> コアプランに基づく各教科の指導の重点の改善 校内研究の実践・検証。 	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力調査等の結果 国語・算数 活用B 全国比、同率

教科	各教科の授業改善に向けた指導の重点					
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
国語	・順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。	・順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。	・筋道立てて考える力や、豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。	・筋道立てて考える力や、豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。	・筋道立てて考える力や、豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。	・筋道立てて考える力や、豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。
社会			・社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。	・社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。	・社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	・社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
算数	・ものの数に着目し、具体物や図などを用いて数の数え方や計算の仕方を考える力、ものの形に着目して特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方考える力、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力などを養う。	・数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。	・数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力などを養う。	数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やその関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。	数とその表現や計算の意味に着目し、目的に合った表現方法を用いて数の性質や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。	数とその表現や計算の意味に着目し、発展的に考察して問題を見いだすとともに、目的に応じて多様な表現方法を用いながら数の表し方や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力、身の回りの事象から設定した問題について、適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力などを養う。
理科			(1)物質・エネルギー 物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追究する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。 (2)生命・地球 身の回りの生き物、太陽と地面の様子について追究する中で、主に主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。	(1)物質・エネルギー 空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追究する中で、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。 (2)生命・地球 人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養	(1)物質・エネルギー 物の溶け方、振り子の運動、電流がつくる磁力について追究する中で、主に予想や仮説を基に、解決方法を発想する力を養う。 (2)生命・地球 生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性について追究する中で、主に予想や仮説を基に、解決方法を発想する力を養う。	(1)物質・エネルギー 燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気の性質や働きについて追究する中で、主にそれらの仕組みや性質、規則性及び働きについて、より妥当な考えをつくりだす力を養う。 (2)生命・地球 生命の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の形と見え方と太陽との位置関係について追究する中で、主にそれらの働きや関わり、変化及び関係について、よ

				う。		り妥当な考えをつくりだす力を養う。
生活	身近な人々、社会及び自然と触れ合ったり関わり合ったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気づき、自分たちの遊びや生活をよりよくするようにする。	身近な人々、社会及び自然と触れ合ったり関わり合ったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気づき、自分たちの遊びや生活をよりよくするようにする。				
音楽	音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。	音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。	音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。	音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。	音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。	音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。
図画工作	造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、たのしく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。	造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、たのしく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。	造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。	造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
家庭					日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。	日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。
体育	各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。	各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。	自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。	自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。	自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、事故や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、事故や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。